

第1回 神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）本会議

日時：令和4年1月12日（水）14:00～15:30

場所：三宮研修センター8階805号室

次 第

- 1 開会
- 2 議長及び顧問の選任について
- 3 議題
 - (1) 協議体の設立経緯等について
 - (2) 一体化リハビリテーションプログラムの概要
- 4 閉会

【配布資料】

次第、座席表

資料1 委員名簿、事務局名簿

資料2 協議体の設立経緯等について

資料3 一体化リハビリテーションプログラムの概要

資料4 今後のスケジュールについて

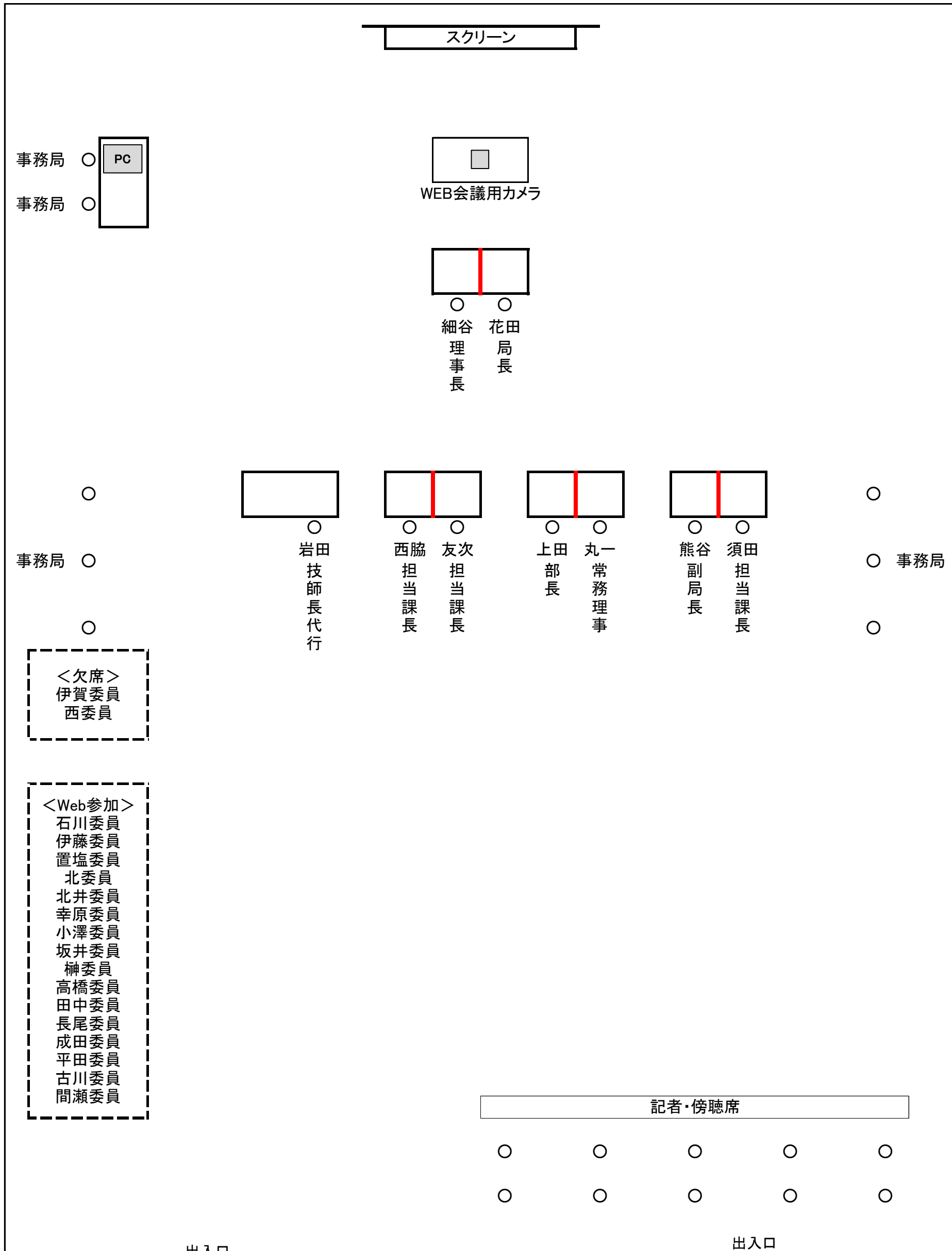
参考資料1 神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）会則

参考資料2 ワーキングチーム委員名簿

第1回 神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム(キュア神戸)本会議 座席表

日時: 令和4年1月12日(水) 14:00~

場所: 三宮研修センター8階805号室



神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）本会議 委員名簿

(50 音順・敬称略)

| 氏 名 | 役 職 |
|--------|---|
| 伊賀 浩樹 | 神戸市ケアマネジャー連絡会 代表理事 |
| 石川 朗 | 神戸在宅呼吸器ケア勉強会 世話人代表 |
| 伊藤 清彦 | 神戸市薬剤師会 会長 |
| 置塩 隆 | 神戸市医師会 会長 |
| 北 徹 | 神戸市地域包括ケア推進部会長 神戸市看護大学理事長 |
| 北井 豪 | 国立循環器病センター医長 中央市民病院非常勤医師 ワーキングチームリーダー |
| 幸原 伸夫 | 神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション科 部長 |
| 小澤 修一 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 院長 |
| 坂井 信幸 | 兵庫県循環器病対策協議会 副会長 神戸広域脳卒中地域連携協議会 代表幹事 |
| 榑 由美子 | 兵庫県栄養士会 会長 |
| 高橋 玲比古 | 神戸市第二次救急病院協議会 会長 |
| 田中 義之 | 兵庫県言語聴覚士 代表理事 |
| 長尾 徹 | 兵庫県作業療法士会 会長 |
| 成田 康子 | 兵庫県看護協会 会長 |
| 西 昂 | 神戸市民間病院協会 会長 |
| 花田 裕之 | 神戸市健康局 局長 |
| 平田 健一 | 兵庫県循環器病対策協議会 会長 神戸心不全ネットワーク代表 |
| 古川 裕 | 神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 部長 |
| 細谷 亮 | 神戸在宅医療・介護推進財団 理事長 |
| 間瀬 教史 | 兵庫県理学療法士会 会長 |

資料 1

神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）本会議
事務局等名簿

事務局

| | 氏 名 | 所 属 |
|-------------------|-------|-------------|
| 神戸在宅医療・ 介護推進財団 | 丸一 功光 | 常務理事 |
| | 上田 訓弘 | 経営企画部長 |
| | 西脇 真造 | 経営企画部財務担当課長 |
| | 友次 健夫 | 経営企画部担当課長 |

| | | |
|-----|-------|--------------|
| 神戸市 | 熊谷 保徳 | 健康局副局長 |
| | 須田 保之 | 健康局病院等調整担当課長 |

オブザーバー

| | 氏 名 | 所 属 |
|--|--------|-------------------------|
| | 岩田 健太郎 | 中央市民病院 リハビリテーション科 技師長代行 |

キュア神戸

(Consortium of seamless and comprehensive rehabilitation in Kobe)

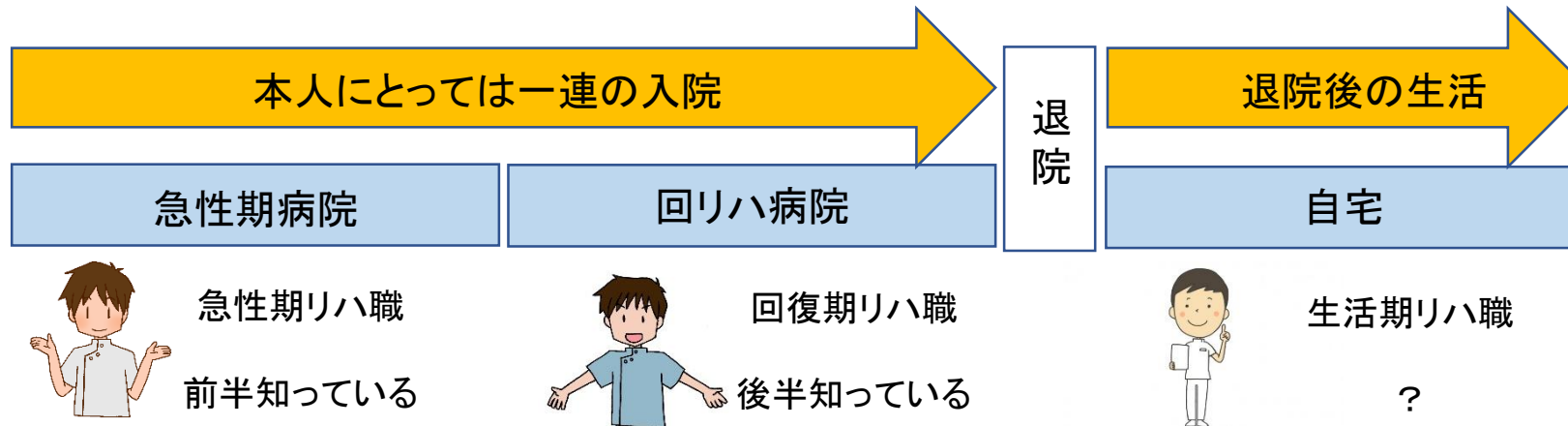
● リハビリテーションの地域連携を目的としたコンソーシアム(協議会)設立する。

1. 急性期・回復期・生活期リハビリテーションを包括する一体化プログラムを構築し運用する。
2. 一体化プログラムを通じて各々に関わる医療機関の機能分化と相互連携を図る。
3. 関係するセラピスト・医師・看護師・地域連携担当職などの教育育成と相互連携を図る。
4. 全ての疾患別リハを対象とするが、当面は一体化プログラムが未熟な内部障害リハ、特に心不全をモデル事業とする。
5. 一体化プログラムによって医療者のみならず患者本人が病態とリハビリテーションの見通しを持つことができ、行動変容を期待する。

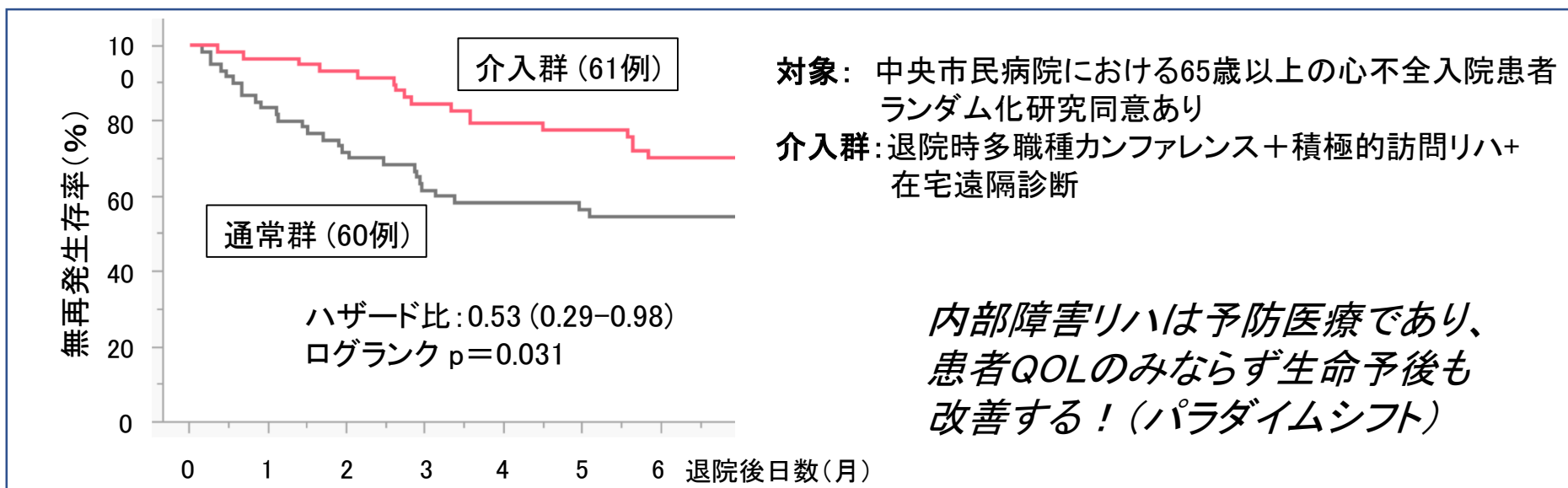
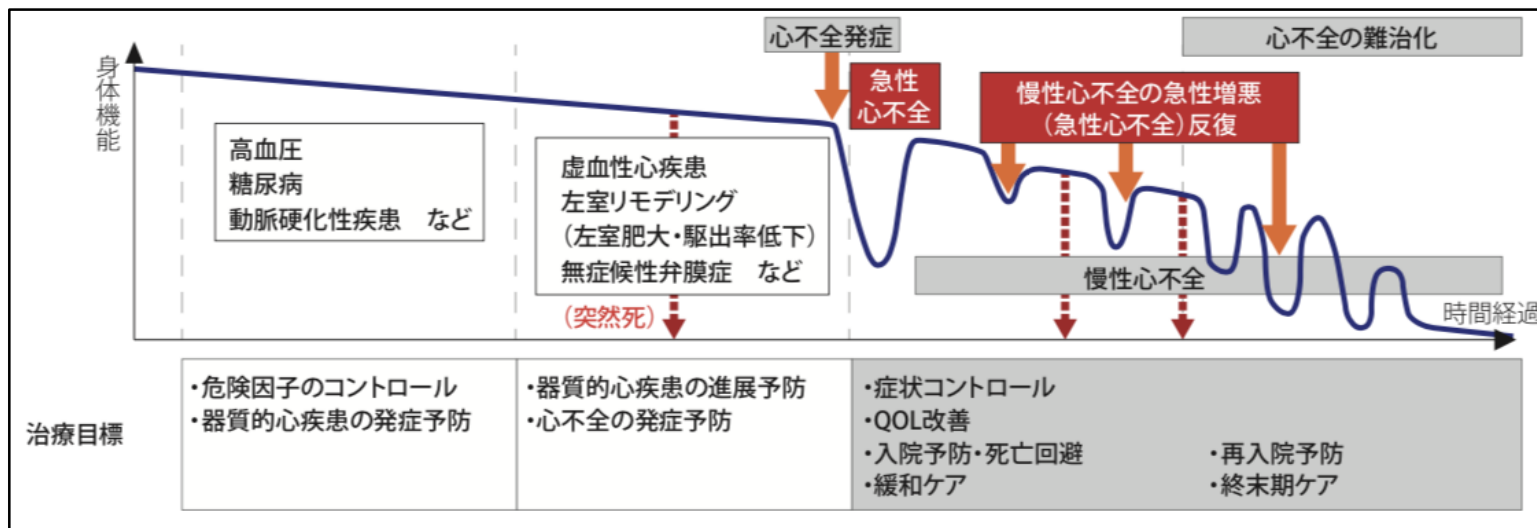
キュア神戸の設立背景①

● 神戸市医療圏の医療機関に所属するリハ専門職の問題意識

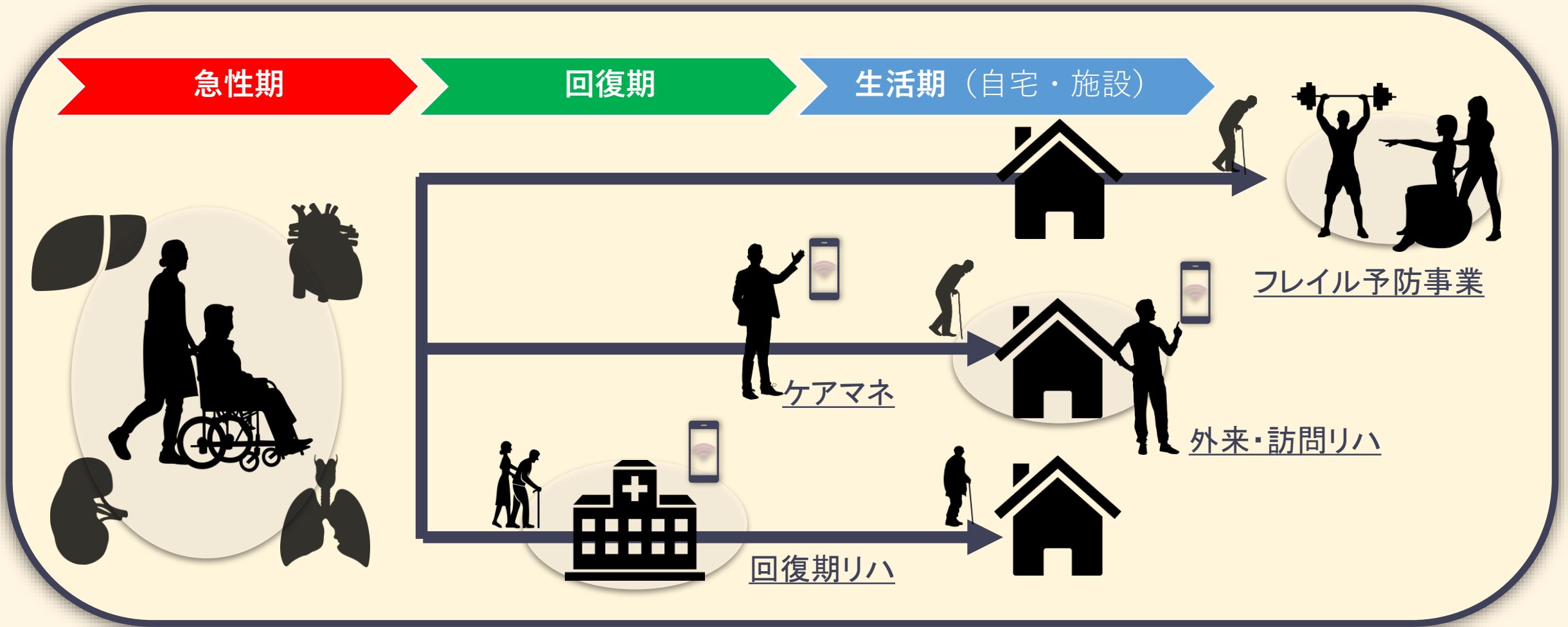
- 急性期も回復期もリハ職は、自院入院中の患者の状態とリハ成果のみを把握。
- 患者の退院後の行き先は知っているが、どんな状態になったか把握していない。
- 自院以外の病院の「リハサービス内容」や「成果のものさし」を知らない。



キュア神戸の設立背景②



キュア神戸の概念図



- 内部障害を対象に、急性期から在宅まで切れ目のないリハビリテーション医療の提供体制を構築する。
- 心不全リハをモデル事業として運用を開始し、順次リハ対象を呼吸不全リハと腎不全リハに拡大する。

循環器病対策推進基本計画

- 脳卒中・循環器病対策基本法2018年成立、基本計画2020年閣議決定
- 数値目標：2040年までに3年以上の健康寿命延伸、年齢調整死亡率減少
- 個別施策：
 - ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
 - ② 救急搬送体制の整備
 - ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
 - ④ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
 - ➡多職種連携し医療・介護・福祉を提供する地域包括ケアシステム構築の推進
 - ⑤ リハビリテーション等の取組
 - ➡急性期～回復期、維持期・生活期等の状態や疾患に応じて提供するなどの推進
 - ⑥ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援
 - ⑦ 循環器病の緩和ケア
 - ⑧ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
 - ⑨ 治療と仕事の両立支援・就労支援
 - ⑩ 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病変の対策

兵庫県
循環器病対策
協議会



キュア神戸

キュア神戸の行程表(案)

| R3年度4Q | R4年度前半 | R4年度後半 | R5年度 |
|---|------------------|---------------------------|------------------------------------|
| 地域一体化リハプログラム構築 | 心不全パイロット運用(コア施設) | 心不全リハ本格運用* 呼吸不全プログラム構築 | キュア神戸の本格運用 内部障害リハを介した地域包括ケアシステム |
| ▲ キックオフミーティング (R4年1月) | ▲ ② | ▲ ③ | ▲ ④ |
| | ▲ ⑤ | ▲ ⑥ | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関の機能分化と役割分担の検討、経営的側面の検討 ・ セラピスト・地域連携担当者・訪問看護師・ケアマネ対象の講演会と研修 ・ 情報システムのデータベース構築、アプリのカスタマイズ | | | |

* 情報システムのデータベース構築ができ次第心不全リハから本格運用を開始するが、キュア神戸としての本格運用はカスタマイズしたアプリの実装ができてから開始する。

- 本会議でキュア神戸の運営に関して広い視野で議論し、大きな方向性を決定。6回開催予定 ▲
- 実務経験豊富なメンバー(30名)でWGをつくり、地域一体化リハプログラムの構築と運用の実務の中心として活動。

CURE-Kobe

*ConsortiUm of Seamless and Comprehensive
REhabilitation in Kobe*

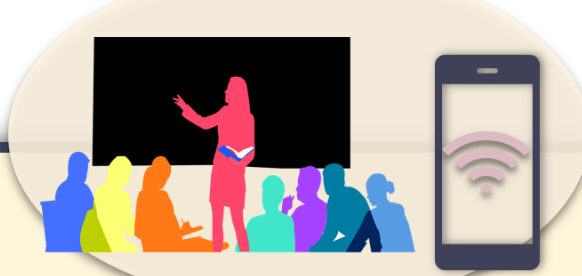
神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム

北井 豪

Takeshi Kitai, MD, PhD

神戸医療介護推進財団

人材育成

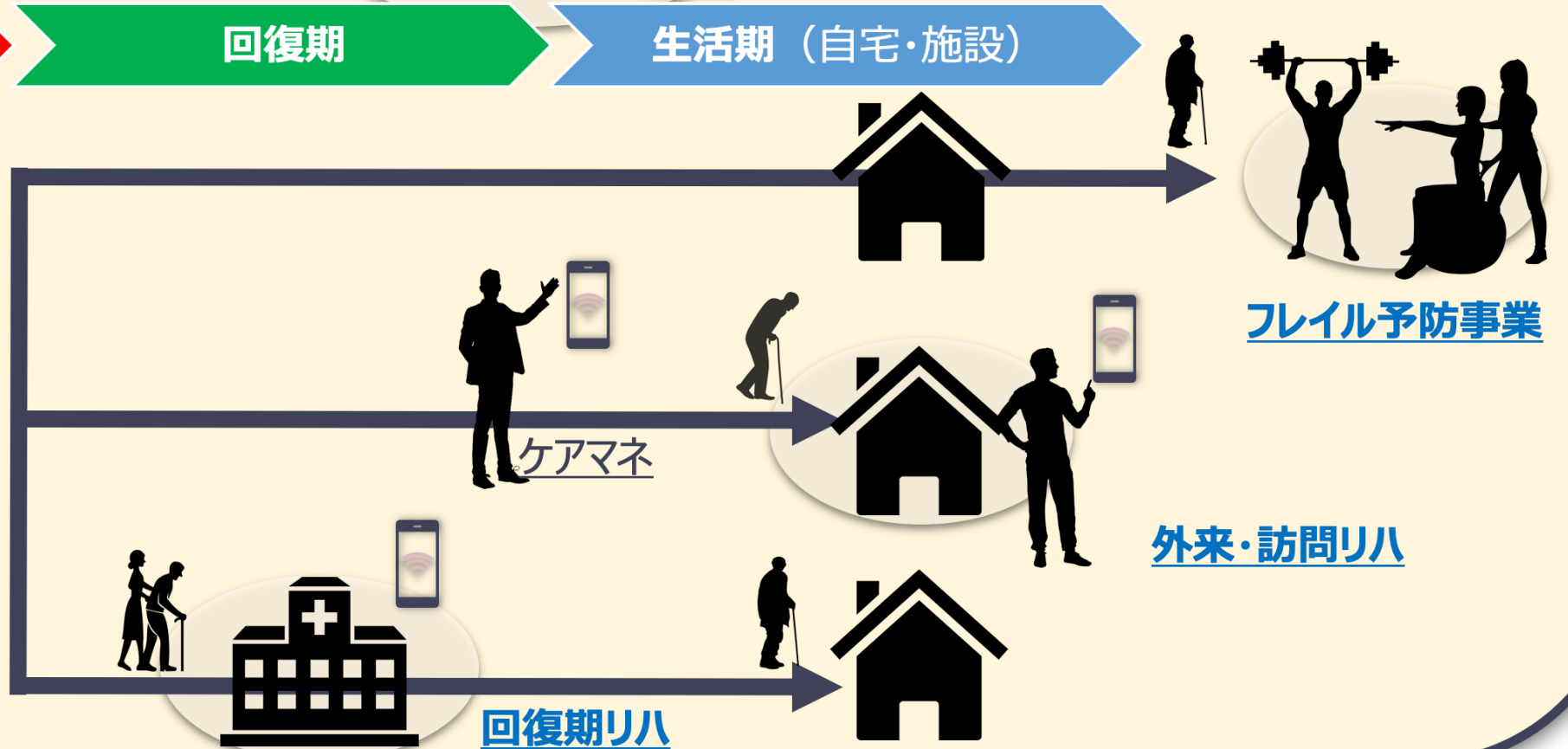


情報共有

急性期

回復期

生活期 (自宅・施設)



運用の実際

症例1. 心不全、82歳女性、要支援1



心不全治療



入院



住環境、介護・福祉サービス利用の確認
(介護度の把握、ケアマネとの連携)

急性期リハ



身体機能評価
ADL/認知機能評価

基本チェックリスト(KCL) : 17点

退院

基本チェックリスト(KCL)

表7 基本チェックリスト様式例

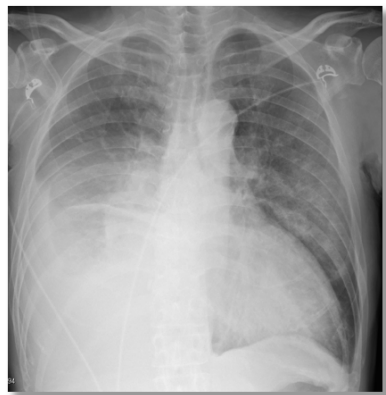
記入日:平成 年 月 日()

| 氏名 | 住所 | 生年月日 |
|------------|-----------------------------------|--------------------|
| 希望するサービス内容 | | |
| No. | 質問項目 | 回答: いずれかに○をお付けください |
| 1 | バスや電車で1人で外出していますか | 0. はい 1. いいえ |
| 2 | 日用品の買い物をしていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 3 | 預貯金の出し入れをしていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 4 | 友人の家を訪ねていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 5 | 家族や友人の相談にのっていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 6 | 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 7 | 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 8 | 15分位続けて歩いていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 9 | この1年間に転んだことがありますか | 1. はい 0. いいえ |
| 10 | 転倒に対する不安は大きいですか | 1. はい 0. いいえ |
| 11 | 6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか | 1. はい 0. いいえ |
| 12 | 身長 cm 体重 kg (BMI =) (注) | |
| 13 | 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか | 1. はい 0. いいえ |
| 14 | お茶や汁物等でむせることがありますか | 1. はい 0. いいえ |
| 15 | 口の渇きが気になりますか | 1. はい 0. いいえ |
| 16 | 週に1回以上は外出していますか | 0. はい 1. いいえ |
| 17 | 昨年と比べて外出の回数が減っていますか | 1. はい 0. いいえ |
| 18 | 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか | 1. はい 0. いいえ |
| 19 | 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか | 0. はい 1. いいえ |
| 20 | 今日が何月何日かわからない時がありますか | 1. はい 0. いいえ |
| 21 | (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない | 1. はい 0. いいえ |
| 22 | (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった | 1. はい 0. いいえ |
| 23 | (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今はおっくうに感じられる | 1. はい 0. いいえ |
| 24 | (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない | 1. はい 0. いいえ |
| 25 | (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする | 1. はい 0. いいえ |

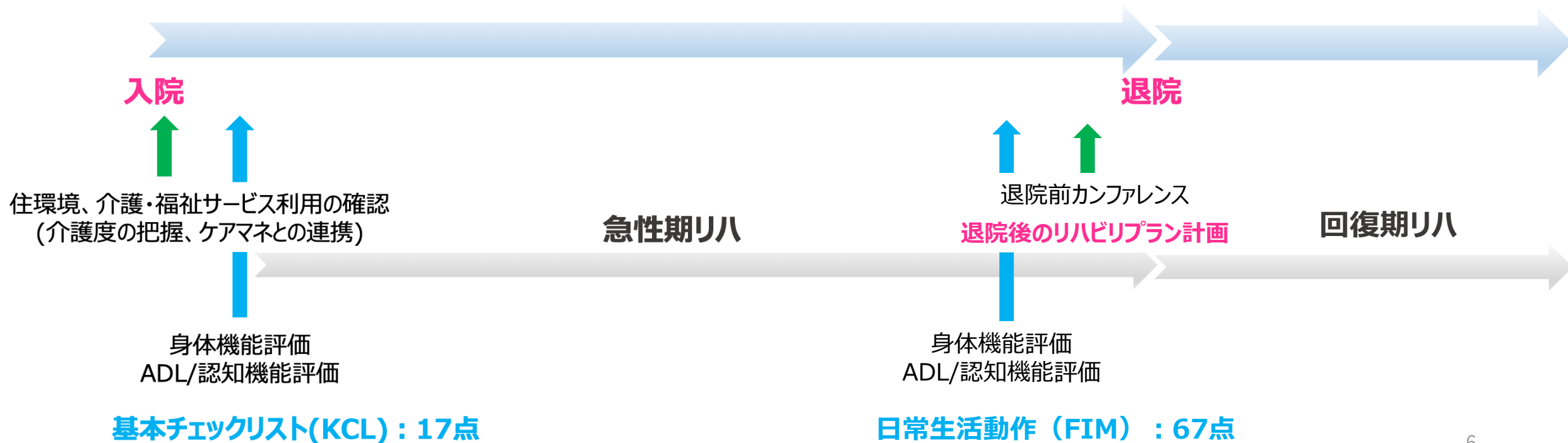
(注) BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)が18.5未満の場合に該当とする

- 地域支援事業で各市区町村の**65歳**以上の要介護状態を把握するため、厚生労働省より提示
- 全**25**項目の質問で構成され、「生活機能全般」「運動機能」「栄養状態」「口腔機能」「閉じこもり」「認知症」「うつ」のリスクを判定
- 8点以上**でフレイルと判定
- 一年以内の**新規要介護者**を鋭敏に予測
- 入院前**のフレイルの有無の評価が可能

症例1. 心不全、82歳女性、要支援1



心不全治療



日常生活動作 (Functional Independence Measure・FIM)

| | 評価項目 | 採点内容 |
|-------|----------------|---|
| 運動項目 | 食事 | 食事が準備された状態から、口に運ぶ・咀嚼/嚥下などの動作について評価 |
| | 整容 | 「口腔ケア」「整髪」「洗顔」「手洗い」「髭剃り」の5項目評価 各項目の介助量平均点 |
| | 清拭(洗身) | 全身を10ヶ所に区切り(洗髪・背中は除外)、介助量評価 |
| | 更衣(上半身) | 着衣と脱衣の平均(衣類の取り出しから評価) 入浴前後の着脱は評価対象外 |
| | 更衣(下半身) | ズボン・パンツ・靴下・靴の着脱(衣類の取り出しから評価) 入浴前後の着脱は評価対象外 |
| | トイレ動作 | 衣類を下す⇒拭く⇒上げる の3項目で評価 |
| | 排尿コントロール | 排尿動作「介助量」「失敗」の程度量評価 低い方で採用 |
| | 排便コントロール | 排便動作「介助量」「失敗」の程度量評価 低い方で採用 |
| | 移乗(ベッド・車椅子・椅子) | ベッドからの起き上がり⇒立ち上がり⇒移乗の 一連動作を評価 |
| | 移乗(トイレ) | トイレ脇についた所からの動作 (日中と夜間違う場合は低い方の評価) |
| | 移乗(浴槽・シャワー) | 浴槽を跨ぐ⇒沈み込む⇒立つ⇒出るの「しているADL」 シャワー浴:シャワー室の出入り・シャワー椅子の移乗 |
| | 移動(歩行・車椅子) | 平地移動50m又は15mで評価 退院時歩行見込み:歩行評価 退院時の予測不可:車椅子と歩行で評価 |
| | 階段* | 12~14段(1フロア分)又は4~6段か評価 訓練時の「できる能力」で評価 上り下りで異なる場合は低い方を採用 |
| | 認知項目 | 理解 |
| 表出 | | 自分の欲求や考え方を伝え、表現する能力 音声表出(非音声である手話含む) |
| 社会的交流 | | 他人と折り合い、集団に参加する能力 |
| 問題解決 | | 生活上の問題に対する問題を解決する行動 (簡単・複雑な内容に対して) |
| 記憶 | | 日常的に必要な事柄を覚えている 「関わり深い人物」「日常の日課」「他人からの依頼」3項目 |

- 他者や道具に依存しない度合いを評価する
- **認知機能**5項目、**運動機能**13項目の計**18**項目について、全介助を1点、監視を5点道具なしで自立を7点とする7段階で評価
- 総計は126点、最低で18点
- **115点以下**で廃用症候群と診断
- 診断後**2ヶ月**以内に回復期リハ病院に転院すると、**90日**以内の入院で集中的なりハが可能

症例1. 心不全、82歳女性、要支援1



心不全治療



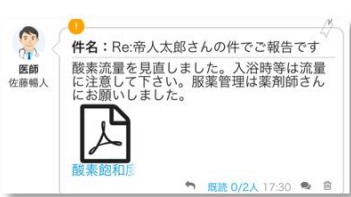
Webアプリを用いた情報共有



クラウド型地域連携システム（バイタルリンク）



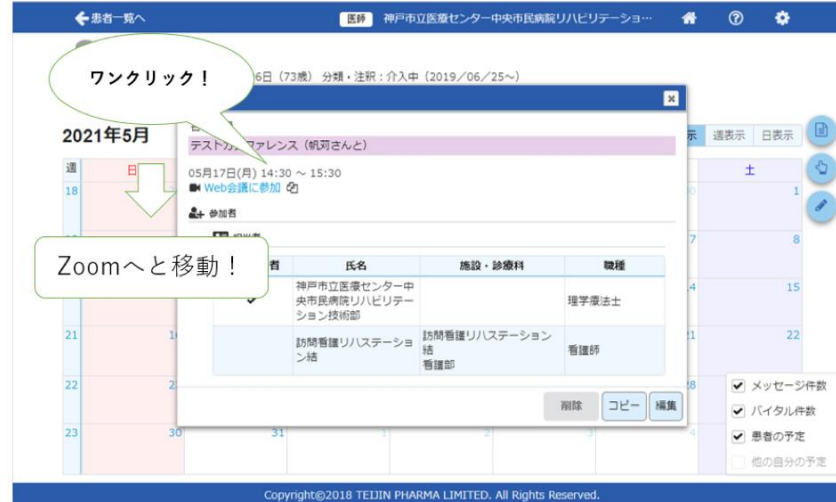
テキストメッセージ



データ添付
(文書、画像)



経過グラフ



Copyright©2018 TEIJIN PHARMA LIMITED. All Rights Reserved.

セルフ + リモートモニタリング と データベース機能

“WEBカンファレンス機能”による連携

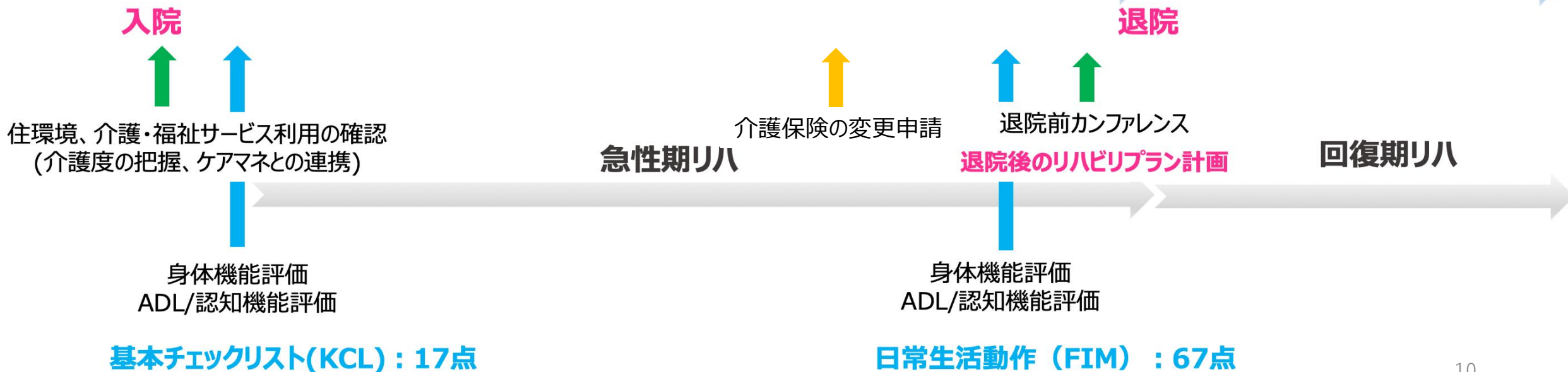
症例1. 心不全、82歳女性、要支援1 回復期リハ転院→在宅リハ



心不全治療



Webアプリを用いた情報共有



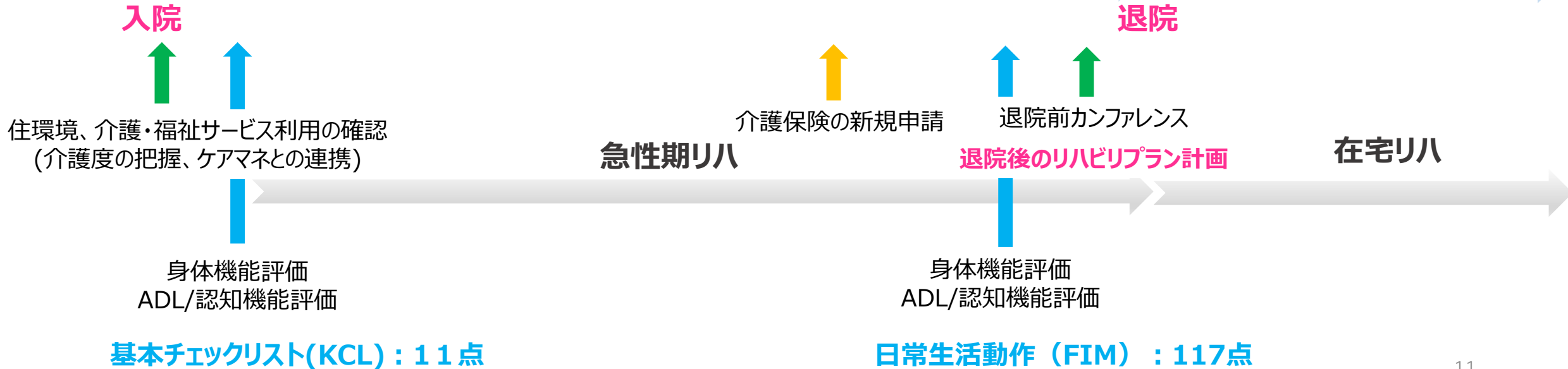
症例2. 誤嚥性肺炎、86歳女性、介護保険なし **在宅リハ**



肺炎治療



Webアプリを用いた情報共有

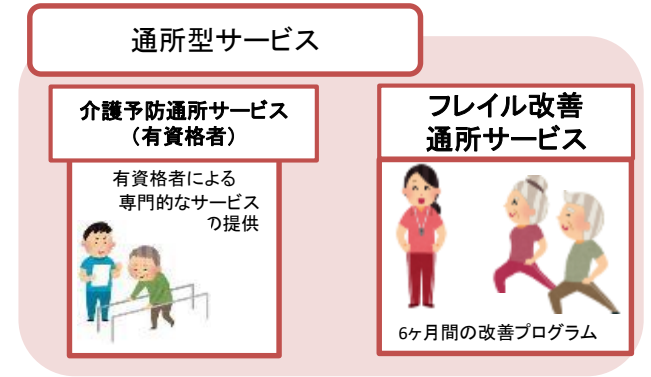


症例3. 慢性腎不全、68歳男性、介護保険なし

フレイル予防事業



腎不全治療



入院

退院

急性期リハ

退院前カンファレンス
申込書を神戸市にあんしん健やかセンターにFAX

身体機能評価
ADL/認知機能評価

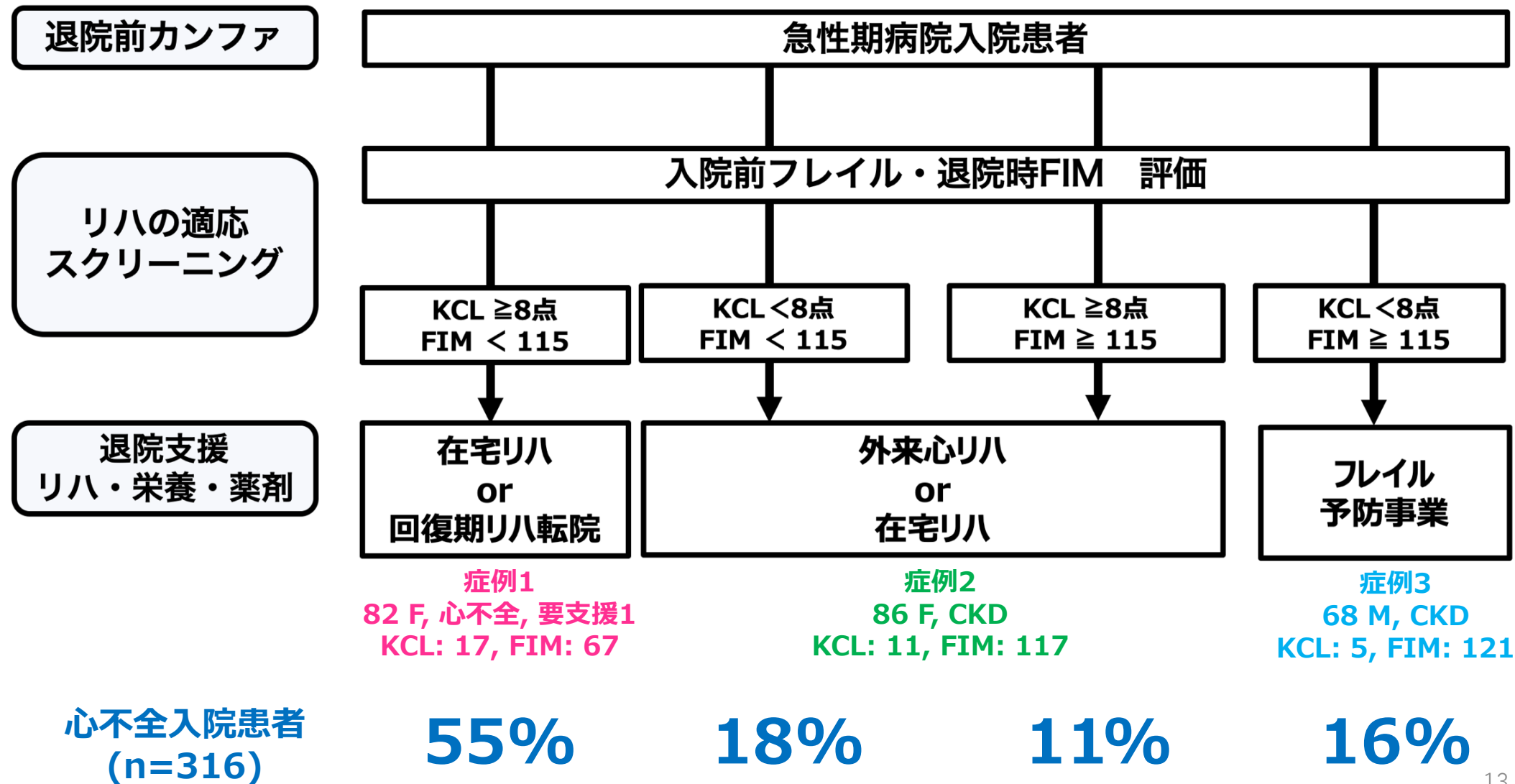
身体機能評価
ADL/認知機能評価

基本チェックリスト(KCL) : 5点

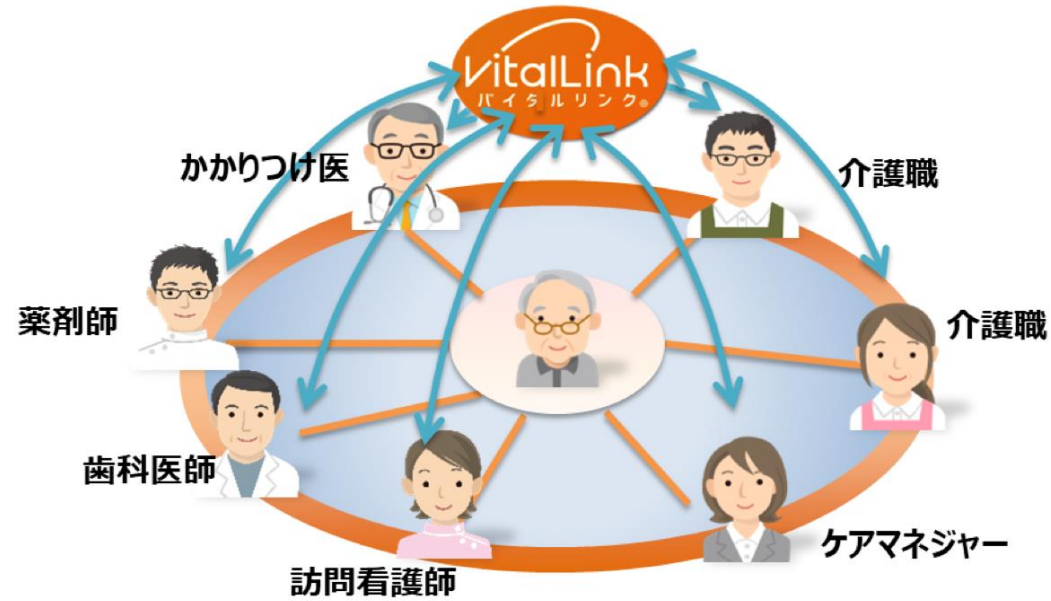
日常生活動作 (FIM) : 121点

入院前フレイル・退院時FIMによるフローチャート

※ 基本チェックリスト (KCL) ≥ 8 点 : フレイル
 日常生活動作 (FIM) < 115 : 廃用症候群



Webアプリによる対応に関して



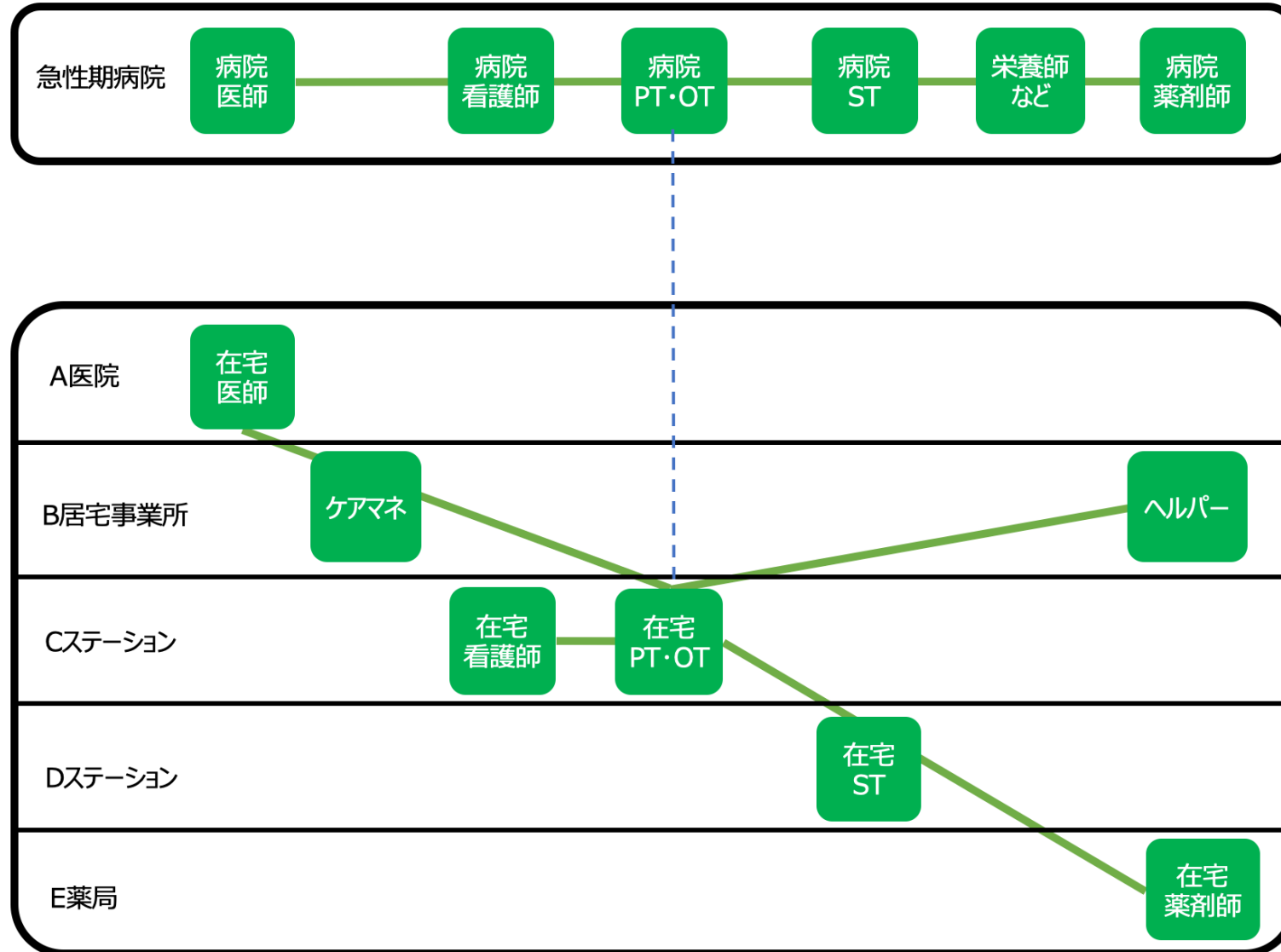
医師
 神戸市立医療センター中央市民病院
 領域 内科
 経緯
 Re: 経緯報告
 ありがとうございます。確かに、かなり浮腫んでますね……。現在、ラシックス(40mg)を0.5錠内服してもうしてもらうことは可能でしょうか？
 次回外来は10月の予定でしたが、9/3(月)の13:30に取り直しました。もし調整が悪いようでしたら、ご連絡いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。
 領域 内科 北井

作業療法士
 訪問看護ステーション
 神楽
 経緯報告
 先週に比べて表情も明るく、活動性も拡大傾向にあり、室内移動時後も大きな呼吸の乱れはなく、2、3分程度で2階までの歩行練習を実施する。
 左下腿部の体位は着き替えてきているようだが、念のため尿取りパットを交換し、患部(水泡の破れ)は消毒等に留意はしないもの。前日と比較して体重が2kg増量している。
 話を伺うと「食べ物が美味しくて」と買い物も買物やおでんを沢山食べたこと、食欲が旺盛なことに加えこれ以上増加しないように塩分量とともに未へも注意喚起する。また、車椅子でスーパーまで買い物でおでんの調理5分程度をされたこと、お風呂立ちことは控えるように進言する。

バイタルリンク問合せ窓口

- CureKobe 事務局
 岩田 健太郎 (神戸市立医療センター中央市民病院)
 前川 健一郎 (神戸リハビリテーション病院)
- 急性期病院・回復期病院での担当窓口
- かかりつけ医

バイタルリンクによるリハ 対 リハ (R to R) の遠隔リハ連携



データベース構築に関して

バイタルリンクデータCSV出力機能概要

バイタルリンクの連絡帳投稿内容、バイタルデータ等を患者ごとにCSVデータとして出力できます

【連絡帳】

The screenshot shows a patient's contact log for 田中四郎. On the right, a search results window is open, displaying a list of messages. An orange callout box points to the search box with the text "検索ボックスを閉じます。" (Close the search box). Another callout points to the search results list with "検索条件との切り替えができます。" (You can switch search conditions). A third callout points to a message in the list with "検索結果をクリック 連絡帳画面がこのメッセージまでスクロールします。" (Click search results, the contact log screen scrolls to this message). At the bottom of the search results window, a red box highlights the "CSV出力" (CSV Export) button, with a callout stating "検索結果に表示されているメッセージをすべて CSV 出力します。" (Export all messages displayed in the search results to CSV).

- 日時
- 投稿者（氏名、職種）
- 件名
- 本文
- 重要チェック、タグ

【バイタル】

The screenshot displays the vital signs interface for 田中四郎. On the left is a line graph showing various vital signs over time. On the right, a table titled "2018年01月の履歴" (History of January 2018) is shown. An orange callout box labeled "表示期間の変更" (Change display period) points to the "前の月へ" (Previous month) and "次の月へ" (Next month) buttons. A red box highlights the "CSV出力" (CSV Export) button at the bottom right of the table, with a callout saying "クリック" (Click).

| 登録日時 | 担当者 | 種別 | 測定値 | 入力方法 | 削除日時 | 削除者 |
|--------------------|------|---------|------------|-------|------------|------|
| 2018年01月22日 17時38分 | 原田健一 | その他 | 30.0uni | 手入力 | | |
| 2018年01月22日 15時44分 | 原田健一 | 血糖値 | 100.0mg/dl | 手入力 | | |
| 2018年01月22日 15時41分 | 原田健一 | 体温 | 36.0℃ | 手入力 | | |
| 2018年01月22日 11時18分 | 原田健一 | 健康状態 | | 1 手入力 | | |
| 2018年01月22日 11時18分 | 原田健一 | 睡眠状況 | | 2 手入力 | 2018/01/22 | 原田健一 |
| 2018年01月22日 11時18分 | 原田健一 | 活動 | | 3 手入力 | | |
| 2018年01月21日 15時42分 | 原田健一 | 血中酸素飽和度 | 80.0% | 手入力 | | |
| 2018年01月20日 15時43分 | 原田健一 | 血中酸素飽和度 | 84.0% | 手入力 | | |
| 2018年01月19日 17時38分 | 原田健一 | その他 | 40.0uni | 手入力 | | |
| 2018年01月17日 11時09分 | 中川哲也 | 健康状態 | | 2 手入力 | | |

- 日時
- 入力者（氏名）
- 入力方法
- 項目
- 数値（単位）

バイタルリンクの2機能を元にした2つのパターン

① 契約全体または特定患者のCSVデータ提出のみ

| 患者アカウント | 日時 | 投稿者 | 職種 | 件名 | 本文 | 重要入力 | 入力者 | 項目 | 数値 | 単位 | 入力方法 |
|---------|---------------------|--------|------|-------|---------|------|--------|------|----|-------|------|
| 神戸太郎 | 2020/06/11(木) 17:20 | | | | | | Bクリニック | 血糖値 | 35 | mg/dl | 手入力 |
| 神戸太郎 | 2020/06/11(木) 17:17 | Bクリニック | 事務職員 | test4 | テストです 4 | | | | | | |
| 神戸太郎 | 2020/03/17(火) 17:18 | | | | | | C訪問看護 | 血糖値 | 37 | mg/dl | 手入力 |
| 神戸太郎 | 2020/03/17(火) 17:14 | C訪問看護 | 看護師 | test3 | テストです 3 | | | | | | |
| 神戸太郎 | 2020/01/28(火) 19:44 | | | | | | Bクリニック | 血糖値 | 38 | mg/dl | 手入力 |
| 神戸太郎 | 2020/01/28(火) 19:40 | Bクリニック | 医師 | test2 | テストです 2 | 重要 | | | | | |
| 神戸太郎 | 2019/08/06(火) 19:43 | A病院 | 医師 | test1 | テストです 1 | | | | | | |
| 神戸花子 | 2020/06/11(木) 17:20 | | | | | | Bクリニック | SpO2 | 95 | % | 手入力 |
| 神戸花子 | 2020/06/11(木) 17:17 | Dクリニック | 事務職員 | test8 | テストです 8 | | | | | | |
| 神戸花子 | 2020/03/17(火) 17:18 | | | | | | C訪問看護 | SpO2 | 90 | % | 手入力 |
| 神戸花子 | 2020/03/17(火) 17:14 | E訪問看護 | 看護師 | test7 | テストです 7 | 増悪 | | | | | |
| 神戸花子 | 2020/01/28(火) 19:44 | | | | | | Bクリニック | SpO2 | 96 | % | 手入力 |
| 神戸花子 | 2020/01/28(火) 19:40 | Dクリニック | 医師 | test6 | テストです 6 | | | | | | |
| 神戸花子 | 2019/08/06(火) 19:43 | A病院 | 医師 | test5 | テストです 5 | | | | | | |

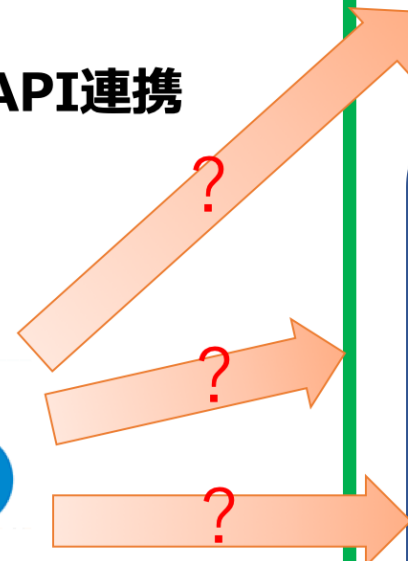
神戸市側でシステム取込



② バイタルリンクと神戸市側システムとの Web API連携

(イメージ) バイタルリンク内の必要な情報のみ

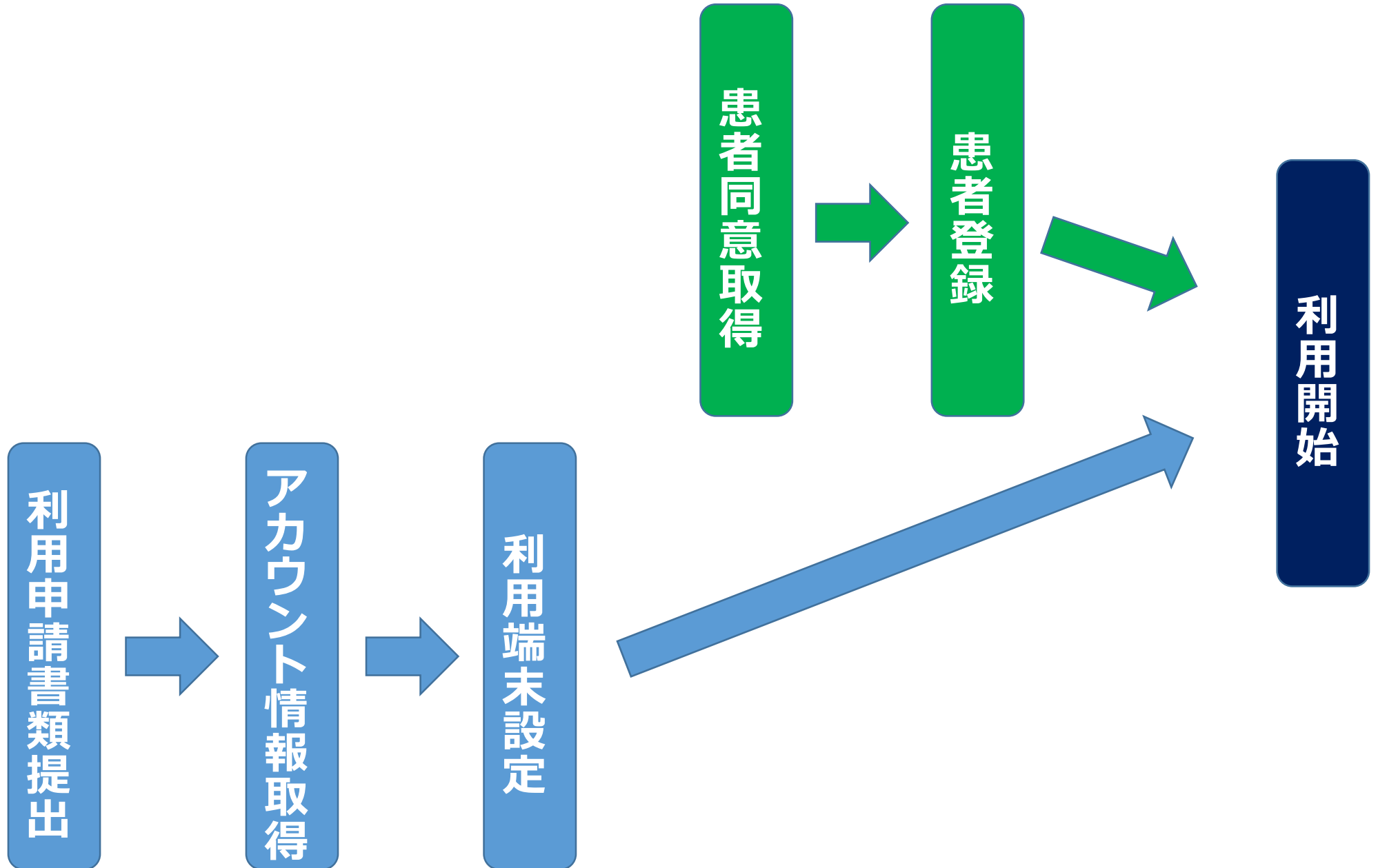
神戸市側システムのリンクボタンなどから取り込む



バイタルリンク利用開始までの手順

急性期病院

連携事業所



スケジュールについて

1. 進め方について

本会議と実務経験豊富なワーキンググループが有機的に連携しながら、地域一体化リハビリテーションプログラムを策定していく。

2. 今後のスケジュール（令和4年度）

| 開催時期 (予定) | 回 | 主な議題 |
|--------------|-----|--|
| 令和4年 4月頃 | 第2回 | ・心不全プログラム素案の検討 (ワーキンググループからの提案を受けて) |
| 令和4年 7月頃 | 第3回 | ・心不全プログラム原案の検討 ・心不全パイロット運用（コア施設）実施について |
| 令和4年 10月頃 | 第4回 | ・心不全プログラム修正案の検討（パイロット運用を受けて） ・心不全リハ本格運用実施について |
| 令和5年 1月頃 | 第5回 | ・呼吸不全プログラムの検討 |

※ここで言うプログラムとは、地域一体リハビリテーションプログラムの事を言う。

神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）

会則

（名称）

第1条 本協議会は、神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）と称する。

（目的）

第2条 本協議会は、今後迎える超高齢化社会や多疾患・重複障害という疾病構造の変化等を踏まえ、リハビリテーションの分野においてこれまでの疾患別・病期別から全身・全体像を把握するリハビリテーションモデルの構築が求められていることを鑑み、神戸市域において包括的一体化リハビリテーションプログラムを構築するとともに、切れ目のない多職種による地域における一体化リハビリテーションの普及をめざし、地域包括ケアシステムに資する取り組みを推進するために設置する。

（事業）

第3条 本協議会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- （1）急性期・回復期・生活期リハビリテーションを包括する一体化プログラムの構築・運用
- （2）一体化プログラムを通じて各々に関わる医療機関の機能分化と役割分担の促進
- （3）関係するセラピスト・医師・看護師・地域連携担当職などの教育育成と相互連携の促進
- （4）その他、本協議会の目的を達成するための事業

（会議）

第4条 会議は運営に関する大きな方向性を決定する本会議及び具体的な取り組みを検討するワーキングチームにより行う

（委員）

第5条 本会議及びワーキングチームの委員は神戸在宅医療・介護推進財団理事長が任命する。

- 2 本会議に議長及び顧問を置き、委員の互選により選任する。

（事務局）

第6条 本協議会の事務局は神戸在宅医療・介護推進財団及び神戸市が務める。

附 則

この会則は、令和4年1月12日から施行する。

神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）

ワーキングチーム 委員名簿

(50 音順・敬称略)

| 氏 名 | 役 職 |
|--------|--|
| 伊賀 浩樹 | 神戸市ケアマネジャー連絡会 代表理事 |
| 井澤 和大 | 神戸大学大学院保健学研究科 保健学専攻 准教授 |
| 岩崎 美智子 | もみじ訪問看護ステーション 所長 |
| 岩田 健太郎 | 神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション科 技師長代行 |
| 上野 勝弘 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 統括科長 |
| 戎 智史 | 兵庫県理学療法士協会西支部支部長 名谷病院 リハビリテーション科 主任 |
| 沖山 努 | 神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長 |
| 尾崎 朋子 | 神戸リハビリテーション病院 総合支援相談室 室長 |
| 尾原 信行 | 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 医長 |
| 梶家 慎吾 | リハビリ訪問看護ステーション蓄 所長 |
| 喜田 直樹 | 本山リハビリテーション病院 リハビリテーション科 科長 |
| ◎北井 豪 | 国立循環器病センター医長 神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション科 非常勤医師 |
| 木澤 清行 | 兵庫県理学療法士協会理事 リハビリ訪問看護ステーション蓄 |
| 衣川 広美 | 神戸在宅医療・介護推進財団 地域包括ケア推進室 担当課長 |
| 清原 直幸 | 兵庫県理学療法士協会東支部支部長 神戸マリナーズ厚生会病院 リハビリテーション科 科長 |
| 小塚 ひとみ | 神戸市薬剤師会 常務理事 |
| 小林 成美 | 神戸大学医学部付属病院 特命准教授(医科学分野) |
| 栄 健一郎 | 適寿リハビリテーション病院 理事 経営本部副本部長 |
| 崎本 史生 | 神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部 主任代理 |

| | |
|--------|---|
| 芝 さやか | 兵庫県言語聴覚士協会理事 しあわせ訪問看護ステーション 主任代理 |
| 鈴木 佑弥 | リハビリ訪問看護ステーション 蕾 |
| 高田 郁子 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 看護部長 |
| 立川 良 | 神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科 医長 |
| 谷 知子 | 神戸市看護大学 教授 神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 非常勤医師 |
| 塗田 一雄 | 兵庫県作業療法士協会 神戸ブロック長 神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部 主任 |
| 服巻 洋子 | 兵庫県言語聴覚士協会副会長 荻原みさき病院リハビリテーション部 部長 |
| 丸山 佳子 | 神戸市 福祉局 介護保険課担当課長 |
| 三木 竜介 | 神戸市 健康データ活用専門官 |
| 村井 亮介 | 神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 医師 |
| ○山根 光量 | 山根クリニック院長 |
| 山崎 初美 | 神戸市 健康局 保健企画担当局長 |
| 米谷 久美子 | 神戸市立医療センター中央市民病院 地域医療連携室 課長 |

◎はリーダー、○はサブリーダー